

令和4年第3回大河原町議会定例会（9月会議）

総括質疑

No.	質問者	質疑事項及び要旨
1 番	万波孝子	<p><b>1. コロナ禍等の影響を受けて</b></p> <p>(1) コロナ禍、消費税増税、ウクライナ情勢等の影響で、町民の生活や営業はかつてなく厳しい状況下に置かれた。町は国の地方創生臨時交付金等を活用し救済や支援対策を講じてきたが、令和4年度以降に活かすべき教訓を示してほしい。</p> <p>(2) 税や公共料金の支払いが困難となった生活困窮者が増えたと思うが、</p> <p>①相談のために窓口に来た町民はどの位いたのか。</p> <p>②広報等から各種の減免制度を知り、手続きをした町民はどの位いたのか。</p> <p>③減免はあくまで申請なので知らなければ申請できず、損をする。この事態を回避するための対策は令和4年度にどのように活かされているのか。</p> <p><b>2. おおがわら商品券について</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全町民を対象に1人1セット3,000円分の商品券を簡易書留による郵送で配布した。利用期間は令和3年11月1日～令和4年2月28日まで。販売状況は、発行セット数23,652セット、発行額70,956,000円、利用額68,415,000円、未利用額2,541,000円という結果になっている。</p> <p>(1) 未利用額が多額になっているが、要因をどのように分析しているか。</p> <p>(2) 高齢者一人世帯、2人世帯、障がい者世帯等に対し、キメ細やかな声かけなどは行われたのか。</p> <p>(3) 令和4年度においても応援券(1セット5,000円)の利用が9月1日から始まっているが、未利用額をなくす、最小限にする方策をどのように講じているのか。</p> <p><b>3. 滞納整理共同処理について</b></p> <p>令和3年度は仙南地域広域行政事務組合に44件、滞納金額31,402千円移管し、差押え7件、分納誓約29件、完納10,214千円が町に納入されている。さらに宮城県地方税滞納整理機構へ5件、3,517千円移管し、完納3件で2,447千円が町に納入されている。いずれも移管することで成果をあげているが、</p> <p>(1) その要因はどこにあると考えているのか。加えて仙南広域と県との違いは何か。</p> <p>(2) 職員を派遣して習得したノウハウを活かし、町担当課で滞納整理できるように職員増で何よりも滞納者の心に寄りそって対応していくべきでないか。</p> <p><b>4. 防災士資格取得支援事業について</b></p> <p>地域防災のリーダーとなる人材を育成することを目的として、防災士資格取得の経費を支援し、令和3年度は6人に300,664円交付している。</p>

No.	質問者	質疑事項及び要旨
1 番	万波孝子	<p>(1) 資格取得者は町に登録され、どのように組織化されているのか。</p> <p>(2) 地域防災のリーダーとして活動した実績について。</p> <p>(3) 町が防災士資格取得を支援する以上、活動に対する手当が必要と考えるが検討したのかどうか。</p> <p><b>5. NPO 法人不正問題に関して</b>  給料等の改ざんやパワハラが発覚など、不祥事が相次ぎ大きな問題となった NPO 法人であるが、</p> <p>(1) 総合体育館等の指定管理者である NPO 法人に対し、令和 3 年度ではどのように総括したのか。さらに成果説明書に一言も総括の記載がないのは何故か。次年度にしっかり活かすためにも必要であると考えているがどうか。</p> <p>(2) 指定管理者としての委託期間は令和 3 年度～令和 5 年度までの 3 年間となっている。不祥事が相次いだことから、契約を取り消し、職員の身分を保障して直営に戻していくべきではなかったか。今なおこうした声が町民間にある。どう考えるか。</p> <p>(3) 令和 5 年度の選定方法は一般公募でいく用意はあるのか。令和 6 年度以降についても伺っておきたい。</p> <p>(4) 総合型地域スポーツクラブの創設に向け、NPO 法人への支援を図ったとあるが、協議の進捗状況と創設時期の見通しについて。</p> <p><b>6. 白石川右岸河川敷等整備について</b>  整備完了後の維持管理費や管理体制について、</p> <p>(1) 一言もふれていないがどのような見通しで検討したのか。</p> <p>(2) 費用対効果で成功するための対策についてどのような話し合いがされたのか。</p> <p><b>7. 国保基金の活用について</b>  国保会計の基金残高は、499,349,000 円と過去最高となっている。被保険者 1 人当たり 110,671 円となっている。一方、回収できないで処理した不納欠損額は 10,194,148 円(前年度 11,481,500 円)、収入未済額は 100,410,732 円(前年度 120,336,765 円)となっている。</p> <p>(1) 国保は低所得者が多く加入している。税が高すぎて払えず困っている被保険者は年々増加していると思われる。基金の一部を取り崩して税の引き下げに充てることができなかった理由は何か。  国保の「都道府県化」を見据えての事なのか。「都道府県化」が導入されると国保会計はどう変わるのか。実施時期についての見通しは。</p>

